

3月5日に宮古島で行われた100kmウルトラマラソンに参加し、何とか14時間41分26秒で完走することができました。去年までは100kmで14時間を切っていましたが、毎年の体力の衰えはどうしようもなく、今回は、40km過ぎからは歩いたり、走ったり、また歩いたり...の連続で、本当に、つらくて、苦しくて、厳しい100kmでした。

前半40km過ぎまでは、前々夜の夕食会で一緒になった渡辺さんとキロ7分のイーブンペースで楽しく走ることができましたが、80km過ぎて冷たい雨に打たれながら走っているときには、もうこれで100kmも走り納めかもしれないとか、ゴールしたら、熱い風呂に入ってビールを飲んで寝ようとか気を紛らしながら走っていました。

しかし、眺めの素晴らしい池間大橋、来間大橋や宮古島の周囲を自分の足で辿ることができ、つらくて苦しい思い出と共に、楽しい思い出も残すことができました。

レースの前は、沖縄本島で3日間過ごし、本島全体を廻り、戦争の悲惨な爪あとを実感してきました。また、レースの後には石垣島、西表島で過ごしました。エメラルド色の海や真っ白な砂丘が続く風景や、ジャングルなど沖縄の自然にたっぷり、のんびり触れることができました。

西表島では、村田自然塾に入り、カヤックの乗り方を学んだ後、両岸にマングローブの林が生い茂るピナイ川をカヤックで進みました。目線が歩くときとは違うので素晴らしい景色を堪能できました。カヤックを降りてからは県内随一の落差を誇るピナイサーラの滝までトレッキングで行きました。約48mの滝の上からの景観は想像を絶する素晴らしさで、アマゾン探検気分を味わうことができました。村田塾長からは、西表島の自然、動物、植物のレクチャーをたっぷり受け、西表島にはまってしまいました。カヤックの楽しさを知り、これから病みつきになりそうです。

これからは、走るだけでなく、カヤックに乗って川や海を探検したり、ダイビングで珊瑚礁や熱帯魚と戯れたり...楽しさの幅を広げて行きたいものだと思います。また、沖縄のネットカフェではインターネットに接続し、ネットビジネスも問題なく実行できたので、改めてインターネットネットの便利さを痛感しました。



スタート前（優勝の関家さんと）



渡辺さんと共走



感動のゴール



初めてのカヤック